平成25年度 特別推進研究 審査の所見

研究課題名	脳内に核酸医薬を送達する高分子ミセルの創製と脳神経系難
	病の標的治療への展開
研究代表者	片岡 一則
審査の所見	本研究は、血液・脳関門のバリア性の高い脳内への薬物送達
	を可能とするミセルを作り、神経変性疾患の分子治療へ応用し
	ようとする独創性の高い研究である。
	「脳へ薬物移行」の戦略は、細胞生物学、分子生物学、材料
	科学、合成化学等と多面的連携によって組み立てられ、学術的
	及び社会的要請に十分に応えることのできるもので、革新的か
	つ適切な内容である。
	以上により、特別推進研究に相応しい研究として採択すべき
	課題であると判断した。